

「みずほダイレクト」の新たなセキュリティ強化策について
－ 「リスクベース認証」と「ワンタイムパスワード」の導入 －

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山清次）は、『みずほダイレクト [インターネットバンキング]』のセキュリティ強化策として、「リスクベース認証」（下記 1）と「ワンタイムパスワード」（下記 2）の導入を決定いたしました。「リスクベース認証」の導入決定は、国内のインターネットバンキングサービスでは初の事例となります。

これらは、インターネットバンキングにおける不正取引防止に有効な対策として、『みずほダイレクト』の一層のセキュリティ向上の観点から導入を決定したもので、2008 年春頃の導入を予定しております。

1. 「リスクベース認証」について

「リスクベース認証」とは、お客さまが普段利用するインターネットプロバイダーの IP アドレス情報やパソコンの設定情報などといった「インターネットバンキングのご利用環境」を総合的に分析・リスク計量するモニタリング方式で、不正利用が懸念されるアクセスを検知した場合には当該取引がご本人のご利用であることの追加認証を行う、お客さまの操作性を重視した新しい認証方式です。

これにより、万が一、お客さまがみずほダイレクトのお客さま番号（ID）やパスワードを第三者に知られてしまったとしても、インターネットカフェなどのお客さまが普段利用されている環境とは異なる別のパソコンからのアクセスがあった場合には追加的な認証を求められることとなりますので、第三者による不正利用防止に有効な対策となります。

当行は RSA セキュリティ株式会社（代表取締役社長：山野 修）と連携し、「リスクベース認証」を導入いたします。米国においては、約 3,500 の金融機関に同社の「リスクベース認証」が導入されております（2006 年 12 月末現在）。

2. 「ワンタイムパスワード」について

「ワンタイムパスワード」とは、取引毎に異なる「使い捨て方式」のパスワードです。みずほダイレクトのお取引では、ご希望のお客さまにトークン（パスワード表示専用端末）をお配りし、振込などの資金移動の際にご入力いただいている「第 2 暗証番号」に代えて、トークンに表示される一度きりのパスワードを入力していただくこととなります。

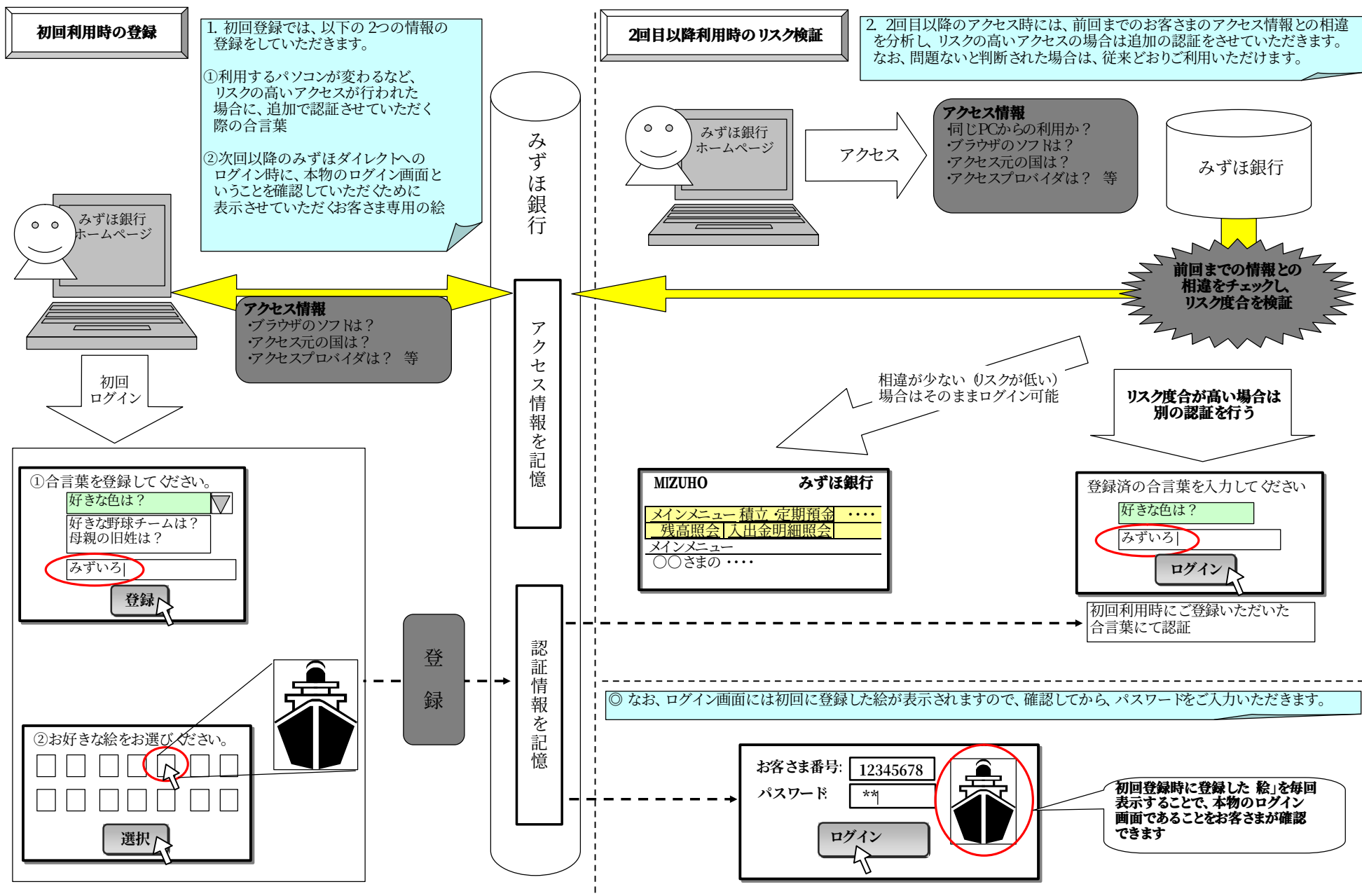
これにより、万が一、スパイウェアやフィッシングなどの犯罪行為により、オンライン上でパスワードを不正に盗まれたとしても、次のお取引では異なるパスワードでの認証が必要となるため、第三者による不正取引の防止に有効な対策となります。

トークンについては、持ち運びに便利な小型トークン（10mm×26mm×63mm、14g 程度）に加え、ご年配の方や視覚に障害をお持ちのお客さま向けのトークンとして、イヤホンによるパスワードを読み上げ機能付きの大きな文字サイズで表示される卓上型のトークンについても導入を検討しております。

当行はベルギーの VASCO Data Security International 社（CEO：Kendall Hunt）製のワンタイムパスワードトークンを導入いたします。同社のトークンは、顧客指向の製品をコンセプトにしており、世界各国で約 3,300 社（うち金融機関は約 550）に採用され、2,800 万個の出荷実績があります（2006 年 12 月末現在）。

当行では、これまでも「みずほダイレクト」を安心してご利用いただけるよう種々の取り組みをおこなっておりますが、預金者のみなさまの大切なご預金を安全にお預かりするべく、今後も一層のセキュリティ向上に取り組んでまいります。

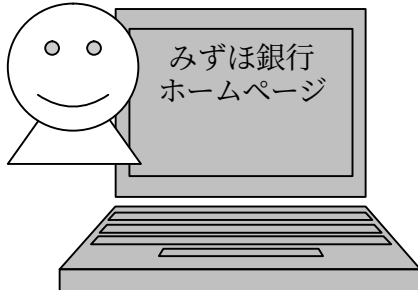
セキュリティ対策詳細 (リスクベース認証)



セキュリティ対策詳細 (ワンタイムパスワード)

ワンタイムパスワード 申込・登録

1. まずはワンタイムパスワードご利用のお申し込みをしていただきます。
2. トークン (パスワード表示専用端末) がお手元に届いたら、ご利用開始の登録をしていただきます。



みずほダイレクトへ

☒ ワンタイムパスワードを申込み

申込



トークンご郵送



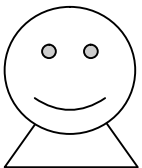
トークン番号: 123456789

表示中のパスワード: *****

ワンタイムパスワードトークン登録

ワンタイムパスワード 利用による振込実行時

3. 振込などの実行時には、従来のご利用カードではなく、トークン (パスワード表示専用端末) に表示されたパスワードをご入力いただきます。



各種トークン 例)



振込内容確認画面】

振込先銀行 : ○○銀行

振込先支店 : △△支店

....

振込金額 : 500,000円

上記振込内容でよろしければ、
第2暗証番号をご入力ください

振込実行